

2014年度 助成事業一覧

1. 研究助成 採択者及び助成金額一覧

(1) 新規

No.	氏名	所属	推薦機関	研究課題	助成金額 (万円)
1	高木次郎	首都大学東京 都市環境科学研究科 准教授 (建築構造学)	日本建築学会	既存WPC構造集合住宅建物の改修補強手法の開発	115
2	林康裕	京都大院 工学研究科 教授 (耐震構造)	日本建築学会	断層変位を受ける杭基礎建築物の耐震性に関する実験的研究	255
3	宮本慎宏	香川大 工学部 助教 (木質構造)	日本建築学会	壁土の材料特性を考慮した土塗壁の耐震性能評価法の構築	135
4	山崎義弘	東京工業大院 理工学研究科 助教 (建築構造)	日本建築学会	木質系平面異種混構造の動的挙動に関する実験研究	225
5	平山育男	長岡造形大 造形学部 教授 (建築歴史・意匠)	日本建築学会	J. コンドルによる濃尾地震調査とその後の影響	85
6	川崎佑磨	立命館大 理工学部 助教 (非破壊検査)	土木学会	AE法を援用したゴム支承の健全度評価法の開発と簡易的なモニタリング法の提案	167
7	西尾真由子	横浜国立大院 都市イノベーション研究院 准教授 (構造工学)	土木学会	環境因子の影響を考慮した長期橋梁モニタリングデータからの構造状態診断法に関する研究	108
8	戸田祐嗣	名古屋大院 工学研究科 准教授 (河川工学)	土木学会	洪水営力を極力活用した河川植物の効果的・効率的な管理手法に関する研究	133
9	中畑和之	愛媛大院 理工学研究科 准教授 (応用力学)	土木学会	センサ・フュージョンを導入した橋梁動態の3次元リアルタイム可視化システムの高度化	136

No.	氏 名	所 属	推薦機関	研究課題	助成金額 (万円)
10	根 岸 雄 一	東京理科大学 理学部 准教授 (ナノ物質化学)	日本化学会	燃料電池に対し低コスト化と低資源利用を可能にする高活性白金触媒の創成	150
11	浜 崎 健 児	大阪府立環境農林水産総合研究所 任期付研究員 (生態学)	日本生態学会	露地ナス圃場周辺における土着カブリダニ類の生息実態の解明	69
12	水 上 点 晴	(独)建築研究所 防火研究グループ 研究員 (防火)	日本火災学会	火災リスクを考慮した建築物の耐火性能検証方法の開発	119
13	樋 野 公 宏	東京大院 工学系研究科 准教授 (都市計画)	日本都市計画学会	高経年団地の資源を活用した「居場所」づくりの実践研究	150
14	松 永 和 浩	大阪大 総合学術博物館 特任講師 (日本史学)	大阪大	森野家文書の保存と公開—歴史資料に埋蔵される学術情報の学際的活用のために—	200
15	城 倉 正 祥	早稲田大 文学学術院 准教授 (東アジア考古学)	早稲田大	3Dスキャナーを用いた人物埴輪の考古学的分析とその文化史的研究—国指定史跡：姫塚古墳出土埴輪を中心として—	112
16	谷 口 陽 子	筑波大 人文社会系 准教授 (保存科学)	筑波大	世界遺産 Cappadocia・ウズムル岩窟教会遺跡における文化遺産の保全に関する包括的研究	133
17	松 方 冬 子	東京大 史料編纂所 准教授 (日本近世史)	東京大 史料編纂所	朱印船のアジア史的研究：16～17世紀、日本往来の「国書」と外交使節	166
研究助成（新規） 計 17件					2,458

## (2) 継 続

No.	氏 名	所 属	推薦機関	研 究 課 題	助成金額 (万円)
1	植 松 康	東 北 大 院 工 学 研 究 科 教 授 (建築防災工学)	日 本 建 築 会 学 会	ダウンバースト内の建物 に作用する非定常空気力 に関する研究	123
2	木 村 祥 裕	東 北 大 未 来 科 学 技 術 共 同 研 究 セ ン タ ー 教 授 (耐震構造)	日 本 建 築 会 学 会	激地震時における鋼構造 建築物の無損傷化を目指 した柱脚機構の開発	120
3	真 田 靖 士	大 阪 大 院 工 学 研 究 科 准 教 授 (耐震工学)	日 本 建 築 会 学 会	途上国の接合部破壊する 鉄筋コンクリート建築物 の実用的耐震補強法の開 発	120
4	聲 高 裕 治	京 都 大 院 工 学 研 究 科 准 教 授 (鋼構造学)	日 本 建 築 会 学 会	幅厚比の大きなH型断面 柱のスチフナによる局部 座屈補剛設計法	148
5	栗 栖 聖	東 京 大 先 端 科 学 技 術 研 究 セ ン タ ー 講 師 (環境工学)	土 木 学 会	都市における親水空間の 類型化と住民選好との関 連性評価	108
6	水 谷 司	東 京 大 院 工 学 系 研 究 科 助 教 (信号処理)	土 木 学 会	鉄道・道路橋付属物の動的 非線形解析による安全 性の検証および新しい設 計指針の提案	113
7	山 田 圭 二 郎	京 都 大 院 工 学 研 究 科 特 定 准 教 授 (景観工学)	土 木 学 会	景観と自治の相関構造に 関する学際的研究―「空 間―社会」の相互作用に 着目した日仏比較分析―	149
8	橋 本 勝 文	北 海 道 大 院 工 学 研 究 院 助 教 (コンクリート工学)	土 木 学 会	セメント系材料および周 辺環境中における放射性 核種の超長期拡散シミュ レーション	120
9	松 本 邦 彦	大 阪 大 院 工 学 研 究 科 助 教 (都市・地域計画)	日 本 都 市 計 画 学 会	歴史まちづくりの推進に あたっての歴史的風致維 持向上計画の役割に関する 研究	34
10	高 橋 龍 三 郎	早 稲 田 大 文 学 学 術 院 教 授 (考古学)	早 稲 田 大	パプアニューギニア民族 誌に基づく縄文土器の形 式変化に関する研究	123

No.	氏 名	所 属	推薦機関	研 究 課 題	助成金額 (万円)
11	井上恵美子	京 都 大 院 経 済 学 研 究 科 講 師 (環境経済学)	京 都 大 院 経 済 学 科 研 究 科	企業の自主的な環境対応 を促進するインセンティ ブの解明；実験経済学的 アプローチ	84
研究助成（継続） 計 11件					1,242

研究助成 合計 28件	3,700
-------------	-------

## 2. 研究者交流援助採択者及び援助金額一覧

### (1) 研究者海外派遣

No.	申請者		研究課題	派遣先	派遣期間	区分	援助金額 (万円)
	氏名	所属機関・職名					
1	酒井雄也	東京大 生産技術 研究所 助教	高温高圧下における コンクリートの変形 機構の体系化	アメリカ (ブラウン大)	15. 4. 2 ～ 16. 3. 31 (365日)	長期	343.5
2	日比野彦 直	政策研究 大学院大 准教授	行動分析に基づいた 社会基盤、交通、観光 に関する政策の変遷 とその効果に関する 研究	アメリカ (マサチューセ ッツ工科大)	15. 8. 1 ～ 16. 7. 31 (366日)	長期	343.5
派遣						計 2件	687

### (2) 外国人研究者招へい

No.	申請者		招へい研究者			研究課題	招へい 期間	援助金額 (万円)
	氏名	所属機関・職名	氏名	所属機関・職名	国籍			
1	松井洋子	東京大 史料編纂所 教授	M. クリ ステーナ カステル ブランコ	リスボン大 高等農学研 究所 准教授	ポ ルト ガ ル	16世紀ポルトガ ル語史料を用い た日本の都市計 画の比較研究— 長崎、名古屋、 京都、大阪を中 心に	15. 9. 30 ～ 15. 11. 3 0 (62日) (短期 招へい)	113
招へい						計 1件	113	

研究者交流援助 合計 3件	800
---------------	-----

### 3. 国際学術交流援助（国際研究集会援助）一覧表

No.	会 議 名	期 間	開催地	申 請 者	援助金額 (万円)
1	第1回安心・安全・環境に関する計算理工学国際会議	14. 4. 13 ～ 4. 16	仙台市	実行委員長 中央大学理工学部 教授 樫山 和男	50
2	第11回公衆衛生問題としての騒音に関する国際会議	14. 6. 1 ～ 6. 5	奈良県 奈良市	組織委員長 熊本大学大学院自然科学研究科 教授 矢野 隆	50
3	第27回国際ポリフェノール会議 2014 名古屋	14. 9. 2 ～ 9. 6	名古屋市 (名古屋大)	組織委員長 名古屋大学大学院情報科学研究科 教授 吉田 久美	50
4	第4回機能性材料と構造物の力学に関するアジア会議	14. 10. 10 ～ 10. 13	奈良県 奈良市	組織委員長 大阪工業大学工学部 教授 上田 整	50
5	国際岩の力学会2014年国際シンポジウムー第8回アジア岩の力学シンポジウム	14. 10. 12 ～ 10. 17	札幌市	組織委員長 山口大学大学院理工学研究科 教授 清水 則一	50
6	第4回人間の安全保障学会	14. 9. 6 ～ 9. 7	仙台市 (東北大)	東北大学大学院国際文化研究科 教授 プシュバラール ディニール	50
7	第20回ペプチド国際シンポジウム	14. 9. 7 ～ 9. 10	京都市	昭和大学医学部 教授 塩田 清二	50
8	第1回都市持続再生国際アライアンス会議	14. 10. 24 ～ 10. 27	千葉県 柏市	東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授 出口 敦	50
9	ライフサイクル土木工学に関する国際会議	14. 11. 16 ～ 11. 19	東京 (早稲田大他)	関西大学総合情報学部 教授 古田 均	50
10	第9回アジア材料設計シミュレーションV0形成	14. 12. 19 ～ 12. 22	沖縄県	東北大学 名誉教授 川添 良幸	50
国際研究集会援助 合計 10 件					500